

平成 19 年 12 月 21 日

報 道 機 関 各 位

大田区保健所長 三好 温子
大田区まちづくり推進部長 石田 隆則

大田区の石綿(アスベスト)対策について

去る 11 月上旬、区内医療機関から大田区保健所に対し、石綿(アスベスト)の環境ばく露によると疑われる患者の発生について情報提供がありました。

これを受け大田区では、当該医療機関との協議を行うとともに、地域の環境対策と関係住民の健康対策の両面から検討いたしました。

その結果、環境対策につきましては、現状の大気の安全性を調査するため、12 月 16 日に当該地域を含む 3 地点で大気を採取し、現在、専門機関において分析を進めております。また、健康対策については、区内の専門医療機関である東京労災病院と連携して関係住民の健康調査を行うこととし、1 月中旬から予約受付を行ない、2 月 1 日から開始することにしております。

さらに、当面上記の対策を実施することと並行して、有識者で構成する専門委員会を設置し、石綿(アスベスト)に関する総合的な対策を講じていきたいと考えております。

大田区では、住民の健康を守ることを最優先に取り組んでまいります。特に関係住民の方々が、過度な不安等を招かないよう丁寧な説明を行ってまいります。報道機関の皆様へは適宜情報提供をしてまいりますので、報道等におきまして特段のご配慮をお願い申し上げます。